

## 【各種セキュリティ設定】

対処方法

### 1. 管理者のパスワードを工場出荷時の初期値から変更する

複合機のセキュリティ設定等、重要な設定を変更するには、管理者としての権限(ログイン)が必要です。管理者でログインするには管理者パスワードの入力が必要となります。

複合機の工場出荷時には、管理者パスワードが設定されていますが、パスワードの初期設定値は取扱説明書にも記載されており、誰でも容易に知ることができます。管理者が変更するとともに、厳重に管理して下さい。

お使いの PC の Web ブラウザーからデバイス Web ページにアクセスし、「セキュリティ設定」(S300C の場合は「管理設定」の「パスワード」)をクリックします。

The screenshot shows the SHARP MX-5140FN web interface. The left sidebar contains a menu with 'セキュリティ設定' (Security Settings) highlighted with a red box. The main content area shows various system settings, including '表示言語の設定' (Language Setting) set to '日本語' and '表示パターン' (Display Pattern) set to 'パターン1'. A 'ログイン(P)' button is visible in the top right corner.

管理者パスワードを入力して管理者としてログインします。

The screenshot shows the login page of the SHARP MX-5140FN web interface. The 'ログイン(P)' button is highlighted with a red box. The login form includes fields for '権限' (set to 'admin'), 'ログイン名' (set to '管理系'), and 'パスワード' (with a red box around the input field). A 'キャンセル(C)' button is also present.

「管理者パスワード」の「パスワードを変更する」をチェックし、新しいパスワードを入力します。確認のため、同じパスワードを下の欄にもう一度入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the password change page of the SHARP MX-5140FN web interface. The '登録(U)' button is highlighted with a red box. The page is divided into 'ユーザーパスワード' and '管理者パスワード' sections. In the '管理者パスワード' section, the 'パスワードを変更する' checkbox is checked and highlighted with a red box. Two password input fields are shown, both with red boxes around them, indicating the new password and its confirmation.

※この設定を行うことにより、以下の 2~4 の設定を無効にするためのメニューへのアクセスが制

限されます。

※アドレス帳へのアクセスには、管理者としてのログインは不要なため、アドレス帳への不正なアクセスを防止するには、以下の2の設定を行って下さい。

## 2. 複合機の利用管理を行うユーザー認証を有効にする

操作パネルからの操作やデバイス Web ページへのアクセスをユーザーIDとパスワードにより保護することができます。ユーザー認証を有効にすることにより、IDを持たない人の複合機 Web ページへのアクセスを禁止することができます。

※通常のコピー、プリント、スキャン、FAX 送信の利用においても、ID、パスワードの入力が必要となります。

お使いの PC の Web ブラウザーからデバイス Web ページにアクセスし、「ユーザー管理」をクリックします。

The screenshot shows the SHARP MX-5140FN web interface. On the left sidebar, the 'ユーザー管理' (User Management) menu item is highlighted with a red box. The main content area shows the 'トップページ' (Home) page with various settings options like 'シリアル番号', '名称', '製品名', etc. The 'ユーザー管理' menu is also highlighted with a red box.

管理者パスワードを入力して管理者としてログインします。

The screenshot shows the SHARP MX-5140FN web interface login page. The 'ログイン' (Login) button is highlighted with a red box. The password field is also highlighted with a red box. The user name 'admin' is entered in the login name field. The password field has a placeholder '(5-255桁)' (5-255 characters).

「初期設定」をクリックし、「ユーザー認証」を「有効」にします。

The screenshot shows the SHARP MX-5140FN web interface initial settings page. The '初期設定' (Initial Settings) menu item is highlighted with a red box. The 'ユーザー認証' (User Authentication) setting is set to '有効' (Valid), which is also highlighted with a red box. The '固定ユーザーログイン設定' (Fixed User Login Settings) section is visible, with options for '常に固定ユーザーでログインする' (Always log in with fixed user) and '異なるユーザーでのログインを許可する' (Allow login with different users).

認証方法等各種項目を設定し、「登録」をクリックします。

SHARP MX-5140FN 初期設定

ユーザー名: 管理者 ログアウト(L)

登録(L) 更新(R)

ユーザー認証: 有効

認証方法設定:

- ログイン名とパスワードによるユーザー認証を行う
- ログイン名とパスワードとE-mailアドレスによるユーザー認証を行う
- ユーザー番号のみでユーザー認証を行う

固定ユーザーログイン設定:

- 常に固定ユーザーでログインする
- 異なるユーザーでのログインを許可する

ログインユーザー: 未設定

ユーザー選択(O)

印刷ジョブ使用枚数制限到達時の動作設定:

- 使用枚数制限到達時もジョブ終了まで印刷する
- 使用枚数制限到達時にジョブを停止する
- 使用枚数制限到達時にジョブを停止し受信中のジョブを削除する

ログイン失敗時の警告

無効ユーザーの印刷禁止

リモートによるスキャナー利用をログイン前も許可する

ログイン時に自動的にリテンションジョブを印刷する: ログイン名

標準ネットワーク認証先設定: 未設定

※管理者を含む各ユーザーのパスワードを、他者が容易に推測できない値に設定して下さい。

### 3. ドキュメントファイリング機能においてパスワードを設定する

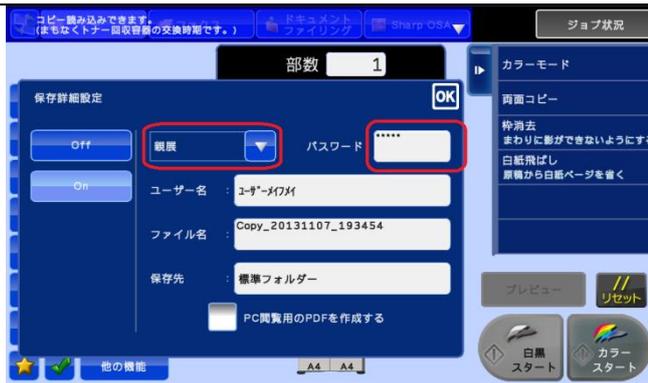
※ドキュメントファイリング機能を搭載していないモデルもあります。

文書をドキュメントファイリング機能で複合機に保存する場合は、パスワードの設定できない自動一時保存フォルダーには保存しないでください。標準フォルダーに保存する際にファイルにパスワードを設定する、もしくは、ユーザーフォルダーを作成してフォルダーにパスワードを設定することにより、保存されたファイルへのアクセスを制限できます。

画面右のアクションパネルから「ファイリング」をタップします(「自動一時保存」をチェックしないでください)。



「親展」を選択し、パスワードを入力します。



「OK」をタップし、通常のコピー操作を行います。



※ドキュメントファイリング機能においてパスワードを設定した場合、そのパスワードの管理には充分ご注意ください。パスワード無しでは保存したドキュメントデータにアクセスができなくなります。